

“でる簿記2級”講座 目次

- 第1章 工業簿記とは
- 第2章 工業簿記のしくみ
- 第3章 原価差異（材料消費価格差異、賃率差異、製造間接費配賦差異）とは
- 第4章 製造間接費の部門別計算
- 第5章 個別原価計算と総合原価計算
 - 0 原価計算の種類
 - 1 個別原価計算
 - 2 総合原価計算
 - 3 等級別総合原価計算
 - 4 組別総合原価計算
 - 5 工程別総合原価計算
 - 6 総合原価計算での仕損・減損
 - 7 追加投入される場合の原価計算
- 第6章 標準原価計算
 - 1 直接材料費差異の分析
 - 2 直接労務費差異の分析
 - 3 製造間接費差異の分析
 - 4 標準原価計算の勘定記入
- 第7章 直接原価計算
- 第8章 CVP分析
- 第9章 本社・工場会計

第1章 工業簿記とは

- ・工業簿記－製造業を営む企業の簿記。(モノをつくる会社)
(商業簿記－商品を販売する企業の簿記。(モノはつくらない))
- ・原価計算－材料費、労務費、経費の合計から製品を作るのにかかった費用を計算すること。

なぜ原価計算を行うのか？

→1個あたりの原価を求めることで、それをもとに販売額などを決めていくため。(原価がわからないと販売額を決めることができない)



仕掛品
(=製作途中のもの)



製品 (=完成品)

・原価の分類

1 製造原価

	区 分	例
材料費	直接材料費	木材、マット (部品) イメージ: どの製品にどれだけ使ったかが明らかなもの。
	間接材料費	ねじ、くぎ、ドライバー、のこぎり (工具)
労務費	直接労務費	直接工 (切り出し、組み立てなど直接製品をつくる工員) が作業した分の賃金
	間接労務費	間接工 (機械の修理工、運搬係、倉庫係の工員) の賃金。 工場の事務職員の給料など (直接工が間接をした時の賃金も間接労務費となる)
経費	直接経費	外注費など (あまり例はない)
	間接経費	工場の電気代、ガス代。工場の建物、機械の減価償却費など

2 販売費－営業マンの給料

3 一般管理費－本社社員の給料、本社建物の減価償却費